

## 交流セミナー / 李氏朝鮮毛綴について

### ■ 第3回 TDA交流セミナー

■ 日時 1996年(平成8年)3月16日[土]

■ 場所 京都市中京区新町通下ル六角町363 吉田邸  
TEL.075(221)1317

- 講演テーマ：祇園会懸装品などに使用された  
李氏朝鮮「毛綴」について

講演当日、吉田氏所蔵の未発表資料：李氏朝鮮毛綴30点を展示いたします。またスライドを使用しての講演を予定しています。

吉田邸は氏が帰京後、復元に力をそそがれた典型的な京町家です。

講演後、食事をとりながら交流を深めて頂きたいと考えています。

- 講演者：吉田孝次郎氏 プロフィール

1937年 京都市中京区の白生地卸商に生まれ、56年、武蔵野美術学校、西洋画科を卒業後、独立美術協会に所属しつつ、「柳宗悦の京都時代」を民芸に発表。

1973年 東京より帰京後、生家を京町家の旧態に復元し、京都生活工芸館・無名舎を開設。

1986年 祇園祭山鉦懸装品の調査に従事、町有古文書開設を担当。

1992年 同調査報告書「渡来染織の部」が同連合会から出版される。

1993年 国際日本文化研究センター紀要に「祇園会と渡来懸装染織品」を発表。

1994年 京都府諸職関係民族文化調査報告書 伝統の手仕事に「西陣織」「京友禅」を執筆。平安遷都1200年記念、祇園祭大展図録「山・鉦の装飾」を執筆。

武蔵野美術大学参与

嵯峨美術短期大学非常勤講師

愛媛県野村町シルク博物館展示蒐集担当

[財]祇園祭山鉦連合会副理事長



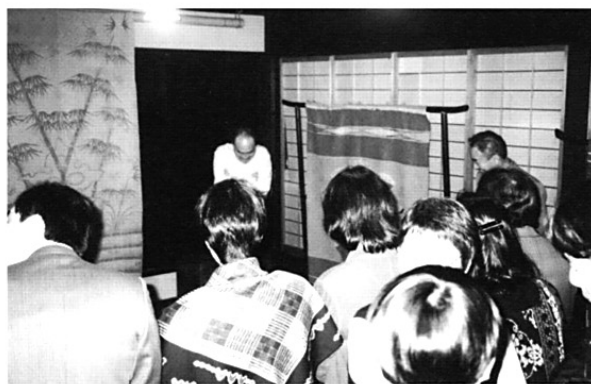
平成8年3月16日[土]

T.D.A.交流委員会主催、第3回セミナー「祇園会懸装品等に使用された“李氏朝鮮毛綴”について」講演者は、吉田孝次郎氏、京都市中京区にある吉田邸で行われた。

吉田邸は、吉田氏の生家であり京町家の旧態を復元し、京都生活工芸館として朝鮮毛綴をはじめ多数のコレクションを展示、又、無名舎としても公開し現在に至っている。

吉田氏は、京都市中京区の白生地卸商に生まれ、56年武蔵野美術学校西洋画科を卒業後、独立美術協会に所属、同学校の研究助手を10年、その間「柳宗悦の京都時代」を民芸に発表、73年東京より帰京後、生家を京町家の旧態に復元、86年祇園祭山鉦懸装品の調査に従事、町有古文書開設を担当された。92年同調査報告書「渡来染織の部」が同連合会から出版。93年、国際日本文化研究センター紀要に「祇園会と渡来懸装染織の品」を発表。94年、京都府諸職関係民族文化報告書、伝統の手仕事に「西陣織」「京友禅」を執筆され、平安遷都1200年記念、祇園祭大展図録「山、鉦の装飾」を発表。

吉田氏のプロフィールをご覧になって、お解りなように、今回のテーマ「祇園会懸装品等に使用された“李氏朝鮮毛綴”について」大変専門的な内容ではあるが、多年にわたる氏の調査、研究の素晴らしさは、素人の私でも楽しく、興味深く聞くことができた。



### [朝鮮毛綴について]

京都祇園祭の装飾として使われていた朝鮮毛綴は、14世紀、和寇(室町時代、中国、朝鮮沿岸を荒した日本の海賊集団)対策頃から入ったと考えられ、18世紀初期頃まで続く。「中世における朝鮮貿易」という著書の中に室町時代から各種の花席、彩花席の流通があったことが記述されている。山鉦は、応仁の乱から30年程休み、1500年、幕府の命令で再興され、再び山鉦巡行が始まった。その頃は、地方大名、寺院など全国から祭りのために朝鮮毛綴が集まったと考えられる。

18世紀になると、京都祇園祭は中近東、インドなどで制作されたカーペット(毛氈)が鉦の胴掛になり、朝鮮毛綴は姿を消していった。この頃(江戸時代中頃)に、東インド会社を通じ大量の虎などの動物をモチーフとした毛氈や花をモチーフとした花毛氈が入るようになった時代でもある。

18世紀中頃以降、山鉦の装飾は、中近東産の毛氈に代わっていくのであるが、長年使用された朝鮮毛綴は、客迎いの座敷の敷物として残っていた。現在でも京都に250年程住み続けている旧家には、6帖用とか8帖用の朝鮮毛綴が10枚単位で出てくるのがよくある。又、ピクトリアン・アルバート美術館所蔵品のフランク・ディロン(日本滞在3年)が描いた京都の正月風景の絵に、座敷の敷物として赤色の朝鮮毛綴が描かれている。

18世紀中頃以降は、京都から寄贈された毛綴が、京都近辺の祭に使われるようになった。遠く北海道の松前藩に、御用絵師が描いたアイヌ人物画の中に5羽の鶴をモチーフにした朝鮮毛綴が描かれている。この時代、様々な交易ルートで各地に拡大したと考えられる。吉田氏は、山鉦のお世話をする中で、京都祇園祭の32ヶ町に及ぶ山鉦の染色品と出逢える立場となり、調査研究もするようになった。現在、朝鮮毛綴は、36点程確認されている。